

2021年度活動概要

ライティング指導研究会

ライティング指導研究会では、大学における英文のライティング指導の在り方と実践的指導法について考え、研究を行っています。2021年度のプロジェクトテーマは「遠隔授業でのライティング指導」でした。

2021年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、4月、7月、9月、12月、3月の計5回の例会全てをオンラインで行い、会員の研究発表と意見交換を軸に活動を行いました。今年度の特筆すべき活動は、JACET 関西支部 2021年度第2回支部講演会が、2021年10月16日(土)にオンラインで開催され、当研究会が講演を担当したことです。葛田和美先生(関西外国語大学短期大学部)、野田三貴先生(大阪市立大学)、山下美朋先生(立命館大学)、山西博之先生(中央大学)の4名の先生方が、プロジェクトテーマである「遠隔授業でのライティング指導」に基づく指導実践を発表され、100名近い参加者をかぞえ、盛況となりました。以下が各先生方の演題です(ご発表順)。

- (1) 「Social Citizen としての英語発信ー社会的意識を視野にー」(葛田 和美 先生・関西外国語大学短期大学部)
- (2) 「ESD クラスでのチャットを活用した協働的プレライティング活動」(野田 三貴 先生・大阪市立大学)
- (3) 「オンライン下でのプロジェクト発信型英語プログラムの挑戦ーその取り組みと課題」(山下 美朋 先生・立命館大学)
- (4) 「大学院共通科目アカデミック・ライティングにおけるオンライン(オンデマンド)授業の試み」(山西 博之 先生・中央大学)

来年度は隔年で編纂している「JACET 関西支部ライティング指導研究会紀要」の第15号を発刊する予定です。会員の先生方の理論と実践に基づいた示唆に富む研究論文を掲載できることと思います。中高、大学、その後のキャリアにも繋がるライティング教育とその実践的指導方法の研究や開発に向けて、本研究会テーマをさらに深く探求していきたいと考えています。